



杉中だより

PBS
特別号



ホームページ

「じりつ（自立・自律）・共生・チャレンジ」

TEL: 050-7102-9240 FAX: 072-858-8985

ブログアドレス: <https://hirakata.schoolweb.ne.jp/2720037/weblog>

(5月25日 放送集会「校長講話」より、一部抜粋)

4月の放送集会で、「わからない。教えて!」と素直に言えることが『じりつ』。わからない仲間に対して、理解できるまで丁寧に説明し、聞く側もあきらめずに取り組む姿が『チャレンジ』。そして、お互いに支え合いながら取り組む姿が「共生」であるとお話しました。

皆さんは、これらを実践できているでしょうか。

私は、このような姿が授業中に見られることは、とても素晴らしいことだと考えています。そして、こうして身についた3つの力は、生涯にわたって皆さんを支える大切な力になるはずで。

そこで現在、学校生活の中で最も多くの時間を過ごす授業において、「じりつ・共生・チャレンジ」の姿を積極的に認めていくプロジェクトを計画しています。

☆「じりつ・共生・チャレンジ」プロジェクト、ついに始動!

【ねらい】

☆授業への望ましい姿勢を習慣づける。

【望ましい行動】

○仲間とつながりながら、課題に取り組んでいる。

【望ましくない行動】

●机に伏せている。

●授業に関係ないことをしている。



「この行動を学ぶ理由」は?

- ・ 退屈しない。
- ・ 孤独にならない。
- ・ 眠たくなならない。
- ・ 友達と仲良くなれる。
- ・ 授業がわかるようになる。
- ・ 自分でできることが増える。
- ・ 成績が上がる。

授業中に、特に見られた「望ましい行動」に、担当の先生がステッカー (●) を貼ります。

わかったふりをせず、わからなかったら「わからない」「教えて」と発信する。

すぎーね★マトリックス

	じぶんてやろう	みんなとつながろう	とにかくやってみよう
	じりつ	共生	チャレンジ
指標	自分に必要なことを判断し、実行することができる	一人ひとりの特性を生かして、力を合わせて行動することができる	難しいと思えることや新たなことに、ねばりよく挑戦することができる
授業中の望ましい行動	わかったふりをせず、わからなかったら「わからない」「教えて」と発信する。	「どうしたん?」「大丈夫?」と声をかけたり、わかるようにとことん説明したりする。	「わからない」「大丈夫?」を積み重ねて、難しい課題にも取り組み続ける。
6月15日	● ● ●	● ●	●
6月19日			

「どうしたん?」「大丈夫?」と声をかけたり、わかるようにとことん説明したりする。

「わからない」「大丈夫?」を積み重ねて、難しい課題にも取り組み続ける。